

【暑さ寒さも彼岸まで…】

もう少しの辛抱です。そして…】

九月も折り返しを過ぎました。昨日は敬老の日でしたが、南中生のみなさんは、おじいちゃん、おばあちゃんに、感謝の言葉は伝えられましたか。

「敬老の日」というのは、『長年社会に貢献してきた老人を敬愛し、長寿を祝い、老人福祉への関心を深める』と、法律で定められています。平成十四年までは九月十五日でしたが、平成十五年から九月の第三月曜日になりました。遠くに住んでいらつしやることもあるでしょう。コロナ禍でなかなか行くことができなかったこともあったかも知れません。祝日というのは、みんなでその日を機会として様々なことについて考え、行動しましょうという日でもあると思います。ぜひ、何らかのメッセージを届けたいですね。

さて、そんな日を含んだ三連休でしたが、様々な大会も行われました。サッカー部は三年生が一緒に最後の大会、「高円宮杯」の千葉県予選大会に出場しました。クラブチームと対戦し、残念な結果となってしまいました。最後の最後まで全力でプレイしたこと、何より、葛北大会での三位に満足せず、最後の機

会までみんなで頑張り抜いたことは素晴らしいと思います。みんなの笑顔がそれを物語っているのではないのでしょうか。



『暑さ寒さも彼岸まで』といいますが、長期予報によれば、この夏の暑さもいよいよ今週で一区切りになりそうです。来週からは体育祭に向けた取り組みが始まります。そして、葛北新人戦もたくさんの部活が始まります。二十一日の土曜日は、本校もバスケットボール大会の会場になります。急激な気温の低下も予想されています。風邪などひかぬよう、万全の体制で大会に臨めるよう準備を整えていきましょう。最高気温の予想では、今週金曜日までは三十度越えの日が続きますが、土曜日は二十五度、日曜日は何と二十一度の予報です。十度も一気に下がることになること、やはり体調管理を十分にしないと大変なことになるかも知れません。みんなで声を掛け合

いながら、気をつけていきたいですね。

【文武両道、

読書の秋も味わいましょう！】

先日葛北支会中学校英語発表会が流山生涯学習センターで行われました。本校からも笠原さんが代表として出場し、堂々とした姿で発表を行いました。スポーツの秋と共に、この時期は様々な文化に触れるとき。英語の本や新聞記事に挑戦するのも良いと思いますし、図書室にもたくさんの面白そうな本があります。学校図書館司書の湯田先生に伺ったところによると、このところ貸し出し数がぐんぐん伸びているとのこと。これは素晴らしいことですね。文字に触れること、特に本を読むことは、様々な面でみんなの成長に役立ちます。私も中学生時代にもっと本を読んでおけば良かったと今でも後悔しています。三年生は受験勉強でなかなかゆとりはないかも知れませんが、一・二年生はぜひたくさんの本に触れてみてください。結構面白いものですよ。

